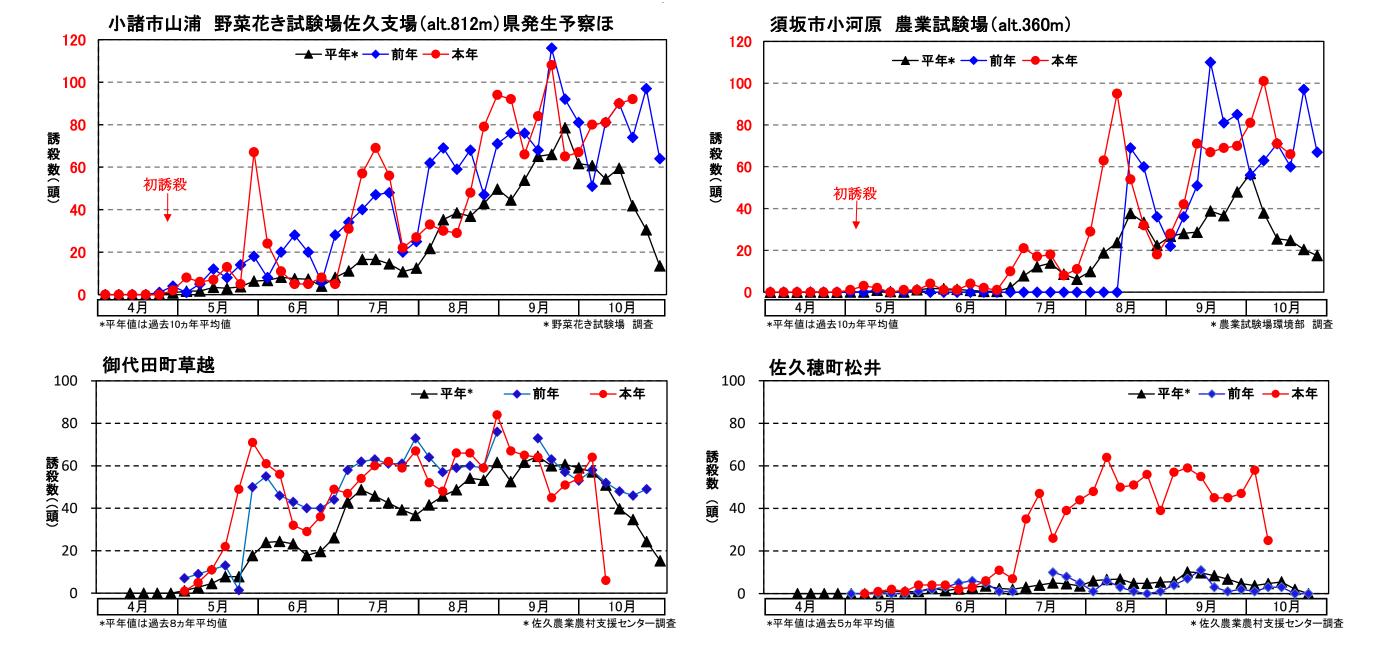
令和7年フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長(1)東北信

農業農村支援センター、試験場で実施したフェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長調査の結果です。

(農業農村支援センター調査データは7日間隔で調査したものを5日間隔に補正してあります。)

【コメント】

- ・小諸市では、5月下旬及び7月中旬に発生の山がみられ、平年と比べかなり多かった。8月第4半旬から再び増加し、平年と比べ多い誘殺頭数で推移している。
- ・須坂市では、7月上中旬、8月中旬、9月中旬~10月上旬に発生の山がみられ、全般に誘殺頭数が多く、総誘殺頭数は平年値の約2倍であった。
- ・御代田町では、5月下旬~6月上旬に発生の山がみられ、誘殺頭数は平年と比べ多かった。7月上旬からは継続して多かったが、10月第2半旬に激減した。
- ・佐久穂町では、6月下旬まで過去5か年の平均値とほぼ同等かやや多めの誘殺頭数であったが、7月に急増し、10月上旬まで平均値に比べかなり多かった。
- ・上田市泉田では、調査開始の5月第1半旬から誘殺され、5月の誘殺頭数は平年と比べやや多かったが、6月~8月はほぼ平年並の誘殺頭数であった。
- ・上田市菅平高原では、5月第5半旬に初誘殺された。5月~8月の誘殺頭数は、ほぼ平年並であった。
- ・飯山市では、5月~6月の誘殺頭数は平年と比べやや少なかったが、7月中旬、8月上旬、9月下旬に発生の山がみられ、平年と比べやや多かった。
- ・中野市では、5月の誘殺頭数は平年と比べやや少なかったが、6月~7月はほぼ平年並、8月以降は平年と比べ誘殺頭数がやや多かった。



軽井沢町茂沢



* 佐久農業農村支援センター調査

